

その昔早良区にあった刑務所



福岡監獄署正門★ 昭和30年



福岡監獄署全景

現在の早良区役所や早良市民センター、ももちパレス、早良警察署、九州郵政研修所などが立地するエリアには、かつて福岡刑務所がありました。福岡監獄署(のち福岡刑務所)は、大正2年に博多区の須崎町(須崎公園、市民会館)から藤崎に移ってきて、昭和40年に宇美町に移転するまでの間、約12ヘクタールという広大な敷地を占めていました。写真は、福岡刑務所の正門を写したもので、砂地のアプローチは、いつもきれいに掃き清められていたということです。また、地域の方のお話によると、日曜日には、刑務所内に受刑者の理髪店が一般開放されていたということです。



解体された福岡刑務所 昭和40年

昭和30年代から昭和40年代にかけて、室見川河川敷において花火大会が開催されてきました。モータリゼーションの進展に伴う会場周辺の交通渋滞が顕在化したことから当地での花火大会の開催が取り止めになったということです。

その昔早良区で開催されていた花火大会・室見川花火大会



室見川花火大会★